

## 簡易な収入額の申立書（扶養義務者等用）

①令和3年3月31日時点で申請者の生活を経済的に支えていた方の属性にチェック（ <input checked="" type="checkbox"/> ）してください。	
<input type="checkbox"/> 父母 <input type="checkbox"/> 祖父母 <input type="checkbox"/> 子 <input type="checkbox"/> 孫 <input type="checkbox"/> 曾祖父母 <input type="checkbox"/> 曾孫 <input type="checkbox"/> 兄弟姉妹 <input type="checkbox"/> 配偶者	
氏名	

②①で選択した方の前々年（平成31年1月から令和元年12月まで）の年間収入の内訳を記入してください。		
※年間の額を記入してください。		
	金額	注意事項
給与収入【A】	円	給与収入がある場合に記入してください。課税証明書等の収入額が分かる書類を提出してください。
事業収入又は不動産収入【B】	円	事業収入又は不動産収入がある場合に記入してください。帳簿等の収入額が分かる書類を提出してください。
年金収入【C】	円	公的年金収入がある場合に記入してください。遺族に対して支給されるものを含みます。年金決定通知書、年金額改定通知書、年金振込通知書等の支給額が分かる書類を提出してください。

※上記以外の収入については記入不要です。

③前々年（平成31年1月から令和元年12月まで）の年間収入の合計額を記入してください。		
年間収入額 (A+B+C)	円	※【A】から【C】までの収入額の合計額を記入してください。

④①の方が生計を同じくし、養っている親族（令和元年12月31日時点で扶養を行っている者）の氏名を記入してください。【☆】
--

	フリガナ 氏名	該当する場合は、○ 70歳以上（配偶者以外） の親族
	1	
2		
3		

	フリガナ 氏名	該当する場合は、○ 70歳以上（配偶者以外） の親族
	4	
5		
6		

（次頁に続きます。）

⑤④でご記入いただいた人数にチェックをしていただき、要件に該当するかの計算をおこなってください。

④の人数にチェックしてください。		基準額
✓	人数	
	0人	3,725,000円
	1人	4,200,000円
	2人	4,675,000円
	3人	5,150,000円
	4人	5,625,000円
	5人	6,100,000円
	人	円

【要件チェック】		
i	左側で選択した基準額	円
ii	④の○の数×60,000円 (○以外の氏名がない場合は、○の数を1つ減らして計算)	円
<b>収入基準額 (i + ii)</b>		円
V		
<b>年間収入額 (③)</b>		円

※6人以上いる場合は、1人増えるごとに475,000円を加算した金額を記入してください。

→【要件】③の年間収入額が収入基準額を下回っていること。  
 ※【要件】を満たさない場合でも、「簡易な所得額申立書」の要件を満たすことにより支給の対象となります。

【確認事項】（各項目のチェック欄（□）に『✓』を入れて頂き、氏名を記入してください。）

【要件】に該当します。  
 収入額の分かる書類（課税証明書や年金額改定通知書等）を提出しています。  
 給付金の支給要件の該当性等を審査等するため、市長が必要な扶養義務者の住民基本台帳情報や税情報、公的年金情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求める・提供することに同意します。  
 本申立ての内容に相違ありません。

令和 年 月 日

申請者氏名

扶養義務者氏名